

議題第1号

令和元年度事業報告及び収支決算について

自 平成31年4月1日

至 令和2年3月31日

令和2年6月12日

一般社団法人全国林業改良普及協会

令和元年度事業実施状況報告

I 実施事業

1. 機関誌「林業新知識」の配布

- 1) 会員は47都道府県協会であるが、その会員である構成員は前年度より約2%減少し、20,478名となった。
- 2) 機関誌「林業新知識」を都道府県協会と連携して、構成員等に配付した。

2. 研修・表彰事業

1) 全国林業普及研修大会の開催

全国林業普及指導職員協議会（以下「全普職」という。）及び全国林業研究グループ連絡協議会（以下「全林研」という。）との共催により、令和元年11月21日、東京大学弥生講堂において開催した。今年度は林業普及指導事業70周年を記念して開催し、林業普及指導員、林業研究グループ会員、都道府県普及協会関係者など全国から例年の約2倍の約220名が参加した。また、来賓として自民党の「普及事業推進議員懇談会」の宮腰会長及び林野庁関係者に出席いただいた。

会長及び来賓挨拶に続き、有識者の講演、林業普及指導員及び林業研究グループの優良活動事例の発表等を行うとともに林業普及指導事業の重要予算の確保等について引続き外部の理解の促進を図ることを確認した。

なお、実施にあたっては、昨年を引き続き一部プログラムをオープンプログラムとし、一般参加者に林業普及活動を理解いただいた。

2) 林業普及指導員永年勤続者表彰の実施

15年以上の永年勤続者37名に対し、令和元年度の総会において、感謝状及び記念品を贈呈した。

3) その他

公益社団法人大日本山林会主催の第58回農林水産祭参加全国林業経営推奨行事に協賛団体として運営に参画した。また、都道府県、団体等が実施するコンクール、表彰行事等について、審査への参画、受賞者への賞の授与、

記念品の贈答等を行った。

3. 普及活動等推進事業

- 1) 全林研が行う林業グループの育成、自主的活動の促進等のための活動への助成事業等への支援等を行った。
 - ア 全国林業後継者大会の開催（愛知県）令和元年6月1日
 - イ 地域林業グループコンクールの開催 全国6ブロック（秋田、群馬、静岡、奈良、愛媛、大分）
 - ウ 全国林業後継者（リーダー）研修会の開催（東京都）令和元年10月23～25日
 - エ はつらつ林業女性交流会の開催（東京都）令和2年1月30・31日
- 2) 「ICT等を活用した路網整備推進技術者育成研修」（林野庁委託事業）本会として実施した。
- 3) 「能力評価システム導入支援事業」（林野庁補助事業）を専門家の協力を得て本会として実施した。
- 4) 東京電力福島第一原子力発電所事故に関連する「避難指示解除区域等の林業再生に向けた普及啓発事業」（林野庁委託事業）を本会として実施した。
- 5) 花粉発生源対策の調査及び普及を行う「総合的な花粉発生源対策の強化及び普及」（林野庁補助事業）を本会として実施した。
- 6) 「「クリーンウッド法」体制整備等事業のうち違法伐採関連情報の提供事業」（林野庁委託事業）を専門家の協力を得て本会が実施した。
- 7) 新たに、森林経営管理法により導入された森林経営管理制度についての研修及び森林総合管理士等の能力向上を図る研修「市町村支援技術者養成事業」（林野庁委託事業）を本会として実施した。
- 8) 新たに、チェーンソーによる災害防止のための「林業労働災害撲滅普及資料の作成等」（林野庁補助事業）を本会として実施した。

4. 出版・展示事業

- 1) 普及図書出版
 - ア 「林業新知識」を構成員以外に販売した。

イ「現代林業」を毎月 6,000 部発行した。

ウ 林業改良普及双書を次の3種類発行した。

- ① No. 193 「続「現代林業」法律相談室」
- ② No. 194 「市町村と森林経営管理制度」
- ③ No. 195 「地域の林業戦略に活かす林業 ICT」

エ 次の単行本を刊行した。

- ① 「令和元年版 森林・林業白書（林野庁編）」
- ② 「クライミング、リギング、樹木管理技術」 シャロン・リリー著
- ③ 「業務で使う QGIS Ver.3」 喜多耕一著
- ④ 「生産性倍増をめざす林業機械実践ガイド」
ペル・エリック・ペルソン著
- ⑤ 「フォレストワーカー研修テキスト Ver. 1～3」
全国林業改良普及協会編
- ⑥ 「森林経営管理制度ガイドブック（令和元年度版）」
森林経営管理制度推進研究会編

- ⑦ 「森林経営計画ガイドブック（令和元年度改訂）」 森林計画研究会編

オ 次のようなパンフレット類を制作した。

- ① 「保安林のしおり」
- ② 「林業・木材産業改善資金のしおり」
- ③ 「森林整備事業のあらまし」
- ④ 治山事業、林道事業等のパンフレット

2) 展示事業

「長野県戸隠森林植物園森林学習館」及び「長崎県民の森 森林館」の展示物のメンテナンス業務を行った。

また、「森林・林業教育シリーズ」、「見つめてみよう日本の森林シリーズ」、「里山保全シリーズ」、「地球温暖化防止シリーズ」等のパネルのほか、野外解説板、樹木カード等の野外教材を製作し、販売した。

5. 森林認証普及事業

全国林業普及懇話会（林業普及指導職員 0B が会員）の協力を得て、森林認証に係る普及を行った。

6. 調査研究事業

毎年のスギ花粉の飛散量を予測するためのベースとなる全国のスギ林での雄花着生状況を把握するとともに、ヒノキ花粉の雄花着花量の推定手法の開発を行う「スギ・ヒノキ雄花の着花量調査の推進事業」（林野庁補助事業）を都道府県や関係団体と連携して実施した。

7. 野外活動推進事業

森林・林業の研修や林業体験活動の場として、東京・高尾に所在する国有林の分収契約のもとで育成している「高尾青年の山」については、ボランティア団体の協力を得て、間伐等を行うとともに、森林環境教育のフィールドとして活用した。

森林の大切さを国民に広く理解してもらうための宿泊研修施設である高尾グリーンセンターについては、引き続きボランティア団体に管理を委託して業務を行った。

8. 一般販売・委託事業

森林保険宣伝物品の販売等を行った。

II 会議、その他

1. 理事会

- 1) 令和元年5月10日 書面による承認決議
 - ア) 平成30年度事業報告及び収支決算
 - イ) 平成30年度の公益目的支出計画の実施状況
- 2) 令和元年5月24日 東京都港区赤坂1-9-13 三会堂ビル
 - ア) 平成30年度事業報告及び収支決算について

- イ) 令和元年度事業計画及び収支予算について
 - ウ) 令和元年度借入金の最高額決定について
 - エ) 平成30年度の公益目的支出計画の実施状況について
 - オ) 役員の実務執行状況について(報告)
- 3) 令和2年3月12日 東京都港区赤坂1-9-3 三会堂ビル
- ア) 令和2年度事業計画及び収支予算(案)について
 - イ) 令和2年度の通常総会の開催について
 - ウ) 役員の実務執行状況について(報告)

2. 総会

- 1) 令和元年5月24日 東京都港区赤坂1-9-13 三会堂ビル

①表彰

- ア) 第52回林業関係広報コンクール入賞者表彰
- イ) 林業普及指導員永年勤続功労者感謝状贈呈

②議事

- ア) 平成30年度事業報告及び収支決算について
- イ) 令和元年度事業計画及び収支予算について
- ウ) 令和元年度借入金の高限度額決定について
- エ) 平成30年度の公益目的支出計画の実施状況について(報告)